

“Cool・爽やか 下松中！”

～ 自ら考え、ともに学び、志をもって未来を拓く下中学生の育成をめざして ～

校長 酒井 宏 高

このたびの人事異動により、長い歴史と伝統を誇るこの下松中で勤務させていただくことになりました校長の酒井です。出身は隣の光市です。私事ではありますが、妻と親戚ほとんどが本校出身であり、少なからぬ縁を感じているところです。直近の勤務校は小学校ですが、それ以前は下関の中学校の校長をしておりましてので、3年ぶりの中学校復帰となります。



さて、平成から令和へと変わる記念すべき年を迎え、この4月8日には、暖かい春の日差しのもと、校庭の満開の桜や色とりどりの花々が優しく子どもたちを迎える中、本校は、生徒394名・教職員36名の新体制で、平成31年度をスタートさせました。

始業式と入学式では、まず、キーワード「縁」と「絆」を紹介しました。「縁」は神様が結ぶものですが、「絆」は人と人が自らの意志で結び育て、強めていくものです。地域の皆様とのご縁も含め、今日新しいクラスで出会った新しい友だちと、新しい担任の先生とともに、笑ったり泣いたり様々なことを経験しながら、これから太くて強い絆で結ばれた仲間になれるといいねという話をしました。皆、新年度への大きな期待と希望を胸に、目を輝かせながら話を聞いていました。きっとすばらしい1年にしてくれることでしょう。



次に、下中学生のキャッチフレーズについてです。昨年度「当たり前」の「当たり前」のイメージのもと、見た目ではなく内面から滲み出る格好良さを英語のクールと表現し『COOL 下中！』としていました。今年度は「爽やか」という言葉をプラスさせ、『Cool・爽やか 下松中！』として考えています。すでに、かなりのレベルにある挨拶や言葉遣い、また掃除やボランティア活動など、「当たり前」のレベルをさらに上げつつ、笑顔でさりげなく、かつ爽やかに、いろいろな活動に取り組んでいくことを期待しています。

ひとつお知らせです。生徒の頑張っている姿や学校内外の様子等について、保護者の皆様や地域の皆様にお伝えするため、“下中日記”というブログを立ちあげました。ほぼ毎日、学校に関するプチ情報をお届けする予定ですので、左下のQRコードをスマホ等で読み込み、登録していただけると幸いです。



終わりに、私の好きな言葉は、「**一步前**に出る勝負」。安易に現状に満足することなく、「子どもたちのためになる」と信じることに果敢に挑戦する、そんな教職員集団でありたいと考えています。保護者の皆様や地域の皆様との連携協働のもと、子どもたちや先生方とともに、より一層「地域に愛され信頼される」下松中にしてまいります。

今年度も、どうぞ温かいご支援ご協力をいただきますようお願いいたします。